



平成 30 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 カワセコンピュータサプライ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川 瀬 康 平
(コード 7851 東証第2部)
問合せ先 最高財務責任者 糸 川 克 秀
(TEL 06-6222-7474)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との 差異に関するお知らせ (非連結)

当社は、平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想と実績との差異
(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	第 2 四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 第 2 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 1,500	百万円 0	百万円 10	百万円 5	円 銭 1 06
今 回 実 績 (B)	1,367	△33	△27	△39	△8 26
増 減 額 (B-A)	△133	△33	△37	△44	
増 減 率 (%)	△8.9	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	1,397	△39	△26	△30	△6 54

差異の理由

当第 2 四半期の業績は、営業活動につきましてはビジネスプロセスアウトソーシング関連業務獲得をメインに注力し、生産部門におきましては品質及び生産性の向上、原材料をはじめとする購買ルートの見直し、生産の内製化などに取り組んでまいりました。しかしながら、製品仕様の簡素化による単価下落、大口案件の縮小、元号変更を予想した供給抑制など当社を取り巻く環境は厳しく、当初想定していた程の受注獲得が出来なかった事により売上高を伸ばせず、利益にも影響を及ぼす結果となりました。

なお、平成 31 年 3 月期の通期業績予想につきましては、今後の売上高の見込や費用見積もり等を業績予想と照らし、再検討しておりますが、現時点で開示するに至っておりません。

今後、情報内容や景気動向等により予想に変化が生じた場合には適時に開示致します。

以 上